第2学年 国語科学習指導案

1 題材名 「表現の仕方を工夫しよう」(光村図書2年)

2 目標

- 「私の日報抄」の題材の選び方や表現の工夫について交流する活動を通して次のことができるように する。
 - ・内容を効果的に伝えるために、文章の構成や語句の選択をすること
 - ・場面の説明や人の気持ちなど効果的に伝えるために表現を工夫して書くこと
 - ・自分を見つめ、表現を工夫して書くことを楽しみ、言葉に対する関心を高めること。

3 評価規準

知識・技能	思考力・判断力・表現力等	関心・意欲・態度
類語辞典や新聞記事などを活 用して,多様な表現の仕方がで きている。	表現の工夫によって、場面の 説明や人物の気持ちなどをどう 伝えているか読み合い、自分の 表現に役立てている。	·

4 単元と指導の構想

(1)題材と生徒

① 生徒について<内容性にかかわること>

生徒にとって、新聞に応募することは特別なことでだれもできないような経験の持ち主しか書けない と思っている生徒が多い。このように思う生徒の中には、ある出来事に対して自分が感じたり考えたり することがすでに特別なことという意識はない。また、それらを的確に表現する語彙をもたないことに よって、うまく伝えられないという実態がある。

本題材では、自分を見つめ自分を表現することにより、ほかの誰にも書けない特別な文章になることを実感し、自分のものの見方や考え方を書くことの楽しさを味わうことの促しを目的とする。その際、生徒の語彙を豊富にすることをねらう。なぜなら、このことにより書く対象を切り取ったり効果的に表現したりする力が身に付くからである。

ここで学びを獲得した生徒が、普段の日記や記録、行事の振り返り、面接の場面などで自分の経験した出来事を効果的に表現できるようになることを期待している。

② 生徒の主体的な学習活動を促すために<情意性にかかわること>

「私の日報抄」の受賞作品を提示し、評価された点について検討する中で、描写に着目させる。何気ない出来事を短い表現で表すことは中学生にとって、「おもしろそう」「自分にもできそう」という思いを喚起させるだろう。また、検討した表現について、実際編集に関わっていらっしゃった日報社の方をお招きし、評価していただく活動を組織する。このことにより、さらに書くことの意欲を醸成する。

③仲間と関わり合いながらねらいを達成させるために<集団性>

自分の考えた表現の良さと改善点を自覚したり、表現の工夫を行ういきさつを聞いて自分の表現に役立てようとしたりするために、書いた文章をお互い読み合い、意見を述べ合う活動を組織する。このことで、効果的に伝わる方法を獲得したり、改善の方向で仲間との共通点を見いだし表現に参考にしたりする姿を期待する。

(2)指導の構想

①題材選び

- ・世の中の出来事やそれに対するものの見方感じ方に関心を持たせるために、日報抄などに対する生 徒の感想を掲示し、それに対するコメントを書くよう指示する。
- ・自分の生活と世の中の出来事とを関係づけるために、可動式マップを提示する。

②表現の仕方の工夫

- ・多様な表現の仕方に関心をもたせるために、気に入った表現を新聞の記事から抜き出してくることを指示する。
- ・表現の仕方で評価できる点についてモデルを示すために、新聞社で編集委員をされている方をゲストティーチャーとして招き、説明していただく。

5 単元の指導計画(全5時間 本時4/5時間)

次	時数	学習のねらい(○)と主な活動(・)	評価			
			知技	思考	関	評価規準
	1	○過去の「私の日報抄」を読み、題材選びと	\circ		\bigcirc	・題材と表現の仕方に分類
1		表現の仕方の工夫に着目することができる。				して,作品の良さを説明
		・好きな作品を選び、その理由を述べ合う。				している。
		・内容と評価の仕方に注目する。				・書くことの良さを説明し
		・題材選びの構えを作る。				ている。
	2	○マップを用いて、伝えたいことと自分の出	\bigcirc	\bigcirc		・伝えたい内容を決めるこ
		来事とを関連付けることができる。				とができている。
		・伝えたい内容を複数考える。				・自分の生活の場面と関連
		・自分の生活を見つめ直し,伝えたいこと				付けている。
		との関連を考える。				
2	3	○伝えたい内容と自分の出来事とを関係づけ		\circ		・600字の文章を書いて
		て書くことができる。				いる。
		・「私の日報抄」の下書きをする。				
	4	○表現の仕方に注目してお互いの作品の良さ	\bigcirc	\circ	\bigcirc	・表現を練り上げた部分を
3		を説明することができる。				探そうとしている。
		・編集員の評価の仕方を聞いて,感想を述				・表現の仕方を工夫するこ
		べる際の観点を獲得する。				とで文章が印象的になった
		・各自が書いた「私の日報抄」を評価し合				り、相手に伝わりやすくな
		う。				ることに気づいている。
		・話合いの振り返りを行う。				
	5	○推敲することができる。		\circ	\bigcirc	・表現を練り直している。
		・前時の学びを活用し、表現の仕方を見直				・書く楽しさを説明してい
		す。				る。
		・清書する。				

6 本時の計画

(1)本時の展開

学習活動	教師の働き掛けと予想される児童生徒の反応	■評価・○留意点
 文章の内容を確認する。 空欄に何が入るか興味を持つ。 	T1:前回の授業で各自,文章を完成させました。これまでの授業を踏まえて,仲間と交流してみましたり、どんなところを参考にしたり、アドバイスしたりましょうか。 S1:自分の考えがあるかとか表現の仕方です。 T2:内容と表現の仕方で分類するのですね。そのほか、何かありますか。 S2:何かな? T3:もう観点を定めている人もいますが、まだ観点をもっていない人もいく整理できていないな。 S3:わたしはまだよりく整理できていないな。 T4:本日,新潟日のの視点をからお越しいただいています。プロの視点をいてくださいますか。 T5:さて,今伺ったことも参考にしながら、交流しましょう。	○ 前回の学習内でを想である。 一 前回の学習のよりのであるのです。 ② 学びるのではのであるでいる。 「学びるのではいるのではいいではないではないではない。」 ② はいいではないではないではないではないではない。 ② はいいではないではないではない。 ② はいいではないではないではない。 ③ ではいいではないではないではない。 ③ ではいいではないではないではない。 ③ ではいいではないではないではないではない。 ③ ではいいではないではないではないではないではないではないではない。 ③ ではいいではないではないではないではないではないではないではないではないではない

	【学習課題】 仲間の作品で参考にしたりアドバイスしたりすることができるだろうか。	もらう。 ④書き手が困ってい る点を一緒に考え る。
3 考えを形成する。4 仲間で、根拠や	T6:4人グループになりなさい。 T7:互いに読みながら、気に入ったところに線を引いたり、コメントを書いたりしなさい。 S4:Aさんは内容の切り取り方がうまい。自分なら、通り過ぎてしまうところをここまで長い文章で表現している。聴覚を働かせて描写したことで、とても状況がわかる。	○何も思い浮かばない 生徒に対し, ほかの 生徒の考えを伝える ことで, 考えるきっ かけとする。
理由を交流する。 5 全体で共有する。	T8:それでは、順に感想を伝えらい。 S5:では、Aさんの作品という。 S6:表現の仕方を顔が思したでかっちゃい。 との性が思いでは、Bの性が思いでは、Bのでは、Bのでのでは、Bのでのででででででででででででいる。 S7:なんでことでは、Bでは、Bででででは、Bでででは、Bでででは、Bでででは、Bでででは、Bでででは、Bでで、Bでのように、Bでは、Bでは、Bででは、Bででは、Bでで、Bででは、Bでで、Bでで、Bでで、	○ ● でえたる。を カし いります は は は か す ま を カし いり な でえたる。を で ま で な で な で な で な で な で な で な で な で な
6 学習を振り返る。	たのです。それで、この部分を切り取りました。 まとめ 構成や展開	■自分の文章に生かしたいと考えている。●仲間の発言がきっかけで変容した姿を記述している。

(2)本時の評価

・構成や表現を練り上げた部分を探そうとしている。

(関心・意欲・態度/観察・ノート)

・自分の考えを加えて書くことで印象的な文章になったり、魅力的な文章になっていることに気づき、評価したり参考にしようとしている。 (思考力・判断力・表現力等/ノート)

【期待する生徒の姿】

振り返りの場面で次のような記述が見られることを目指す。

- 関係なさそうなことなのに、自分の生活と関連付けて述べている点は参考になりました。私ももう 少し自分の生活を見直して関連付けられるか見直してみます。
- ② 対比するという考えはなるほどと思いました。確かにいろいろな文章で対比が使われています。そ のことで,変化が伝わりやすいという考えは,参考にしたいです。